

新渡戸稲造読書会（1）のご案内

2016年1月から始まった読書会（1）では、三島徳三先生（北海道大学名誉教授）を座長として、これまで『農業本論』、矢内原忠雄編『植民政策講義及論文集』、『日本文化講義』、『西洋の事情と思想』、『内観外望』、『日本』、『武士道』（対訳版）、内川永一郎編『平民道』（冊子、新渡戸基金）を学んできました。

2022年4月から学んできている鈴木範久編『新渡戸稲造論集』（岩波文庫）は12月で終了し、2023年1月からは新渡戸稲造『東西相触れて』（タチバナ教養文庫）を学んでいきます。毎月、当番に当たった方が開催日の2~3日前までにレジユメを作成して参加者にメール送信し、当日は質疑応答や意見・感想の交換をする、有益な学びの場です。ぜひご参加ください。

- ◇ 開催日時は、毎月第3木曜日、午後1時半より1時間半程度、場所は、愛生館ビル5F（中央区南1西5）「貸し会議室」です。
- ◇ 参加費 500円 ※ **初めて参加される方、見学ご希望の方** は、**2~3日前までに**ご連絡ください。

新渡戸稲造読書会（2）のご案内

2016年7月から始まった読書会（2）では、これまで藤井茂『新渡戸稲造75話』、『続新渡戸稲造75話』、柴崎由紀『新渡戸稲造ものがたり』、『修養』、さらに新渡戸稲造『世渡りの道』（文藝学術ライブラリー）を学んできました。

2022年10月より新渡戸稲造『自警録』（講談社学術文庫）を学んでいます。当番に当たった方が朗読と短い解説をし、参加者で質疑応答や意見・感想を語り合う、心温まる学びの時です。皆様のご参加をお待ちしています。

- ◇ 開催日時は、毎月第3金曜日、午後1時より1時間半程度、場所は、読書会（1）と同じく、愛生館ビル5F（中央区南1西5）「貸し会議室」です。
- ◇ 参加費 500円 ※ **初めて参加される方、見学ご希望の方** は、**2~3日前までに**ご連絡ください。

コロナウイルス感染拡大防止のため、会場は換気・消毒に努め、手指消毒液を設置しております。

ご参加の皆さまにも **マスク着用** をお願いいたします。また、当日のご体調を最優先に判断され、

ご無理のないご参加をお願いいたします。

感染拡大状況によってはオンライン開催になることがあるので、都度お知らせします。

※ **12月15日（木）読書会（1）例会** は、『新渡戸稲造論集』（279頁〜）を **オンライン**で行います。

※ **12月16日（金）読書会（2）例会** は、『自警録』41頁第2章を 通常通り **会場対面実施** いたします。

読書会のご参加希望・各種問い合わせ先：

新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会事務局（担当・三上）

電話：011-577-1441 Eメール：info@nitobe-enyu.org